

1994(平成6)年度

統一テーマ：「都市の文化環境を考える PART II」

月	開催日・タイトル・場所	講師
4	23 第22回総会・記念講演 「首都機能移転問題と21世紀多軸型国土形成への期待」 松阪市・華王殿	荒田 建 (国土庁大都市整備局長)
5	21 県内学習会 (鳥羽市) 「スペイン村のコンセプトを現地にみる」	中西 久 (株志摩スペイン村常務取締役)
6	13 「沖縄開発の現場から ～観光・リゾートの振興」 三重大学	牧 隆壽 (沖縄開発庁沖縄総合事務局庁・元津市助役)
	19～20 県外学習会 (大阪市) 「大阪湾岸開発と関西国際空港を現地にみる」	吉田 隆一 (株都市総合研究所長) 神田 勝巳 (関西国際空港株建設事務所長)
7	2 県内学習会 (上野市) 「上野新都市の構想と現状を現地に学ぶ」	紀藤 善男 (地域振興整備公団 上野都市開発事務所計画課長) 谷本 勝 (上野市都市計画部長)
8	27 「生涯教育と現代的課題」 三重大学	谷岡経津子 (四日市大学短期大学部教授)
9	17 「都市の生活環境について考える」 「中部新空港への海上アクセスの可能性について」 三重大学	乾 和郎 (四日市レジャー施設協会常務理事) 伊藤 達雄 (三重県海上アクセス検討委員長)
10	8 県内学習会 (海山町) 「東紀州の活性化計画と課題を現地に学ぶ」	豊田 昭章 (三重県知事公室政策課企画監)
11	19 自主研究発表 「三重県の山村における集落の再生産構造に関する研究」 「プレジャーボートにおける安全・通信システムの研究」 三重大学	安食 和弘 (三重大学人文学部助教授) 池田 修一 (三重コクヨ・三重オーシャンレーシングクラブ)
12	17 「利便と安全と環境と～土木の視点から～」 三重大学	田中 輝彦 (鹿島建設株建設事業本部営業総括部長)
1	21 公開シンポジウム 「地方分権をめぐる課題と展望」 三重大学	原田 正司 (三重県知事公室長)
2	18 自主研究発表 「四日市の街づくりと地下駐車場の建設について」 「北勢地域の活断層をどう考えるか」	大橋 進 (四日市市計画推進部都市整備課長) 藤永 修平 (桑名市ガス供給課) 山岸 聡 (四日市市資産税課)
3	18 「東アジア(台湾・日本)の都市・農村における歴史的居住環境の保全と現状」 三重大学	浅野 聡 (三重大学工学部建築学科講師)
	8/13～24 第3回海外学習会 アメリカ・カナダ ～21世紀へ挑戦するアメリカの実力をロサンゼルス・デンバー・ラスベガス・バンフにみる～	伊藤 達雄 (三重大学人文学部教授)

国内

1. 自社さで村山政権誕生 (6月)
2. 猛暑に空前の渇水被害 (7月)
3. 名古屋で中華航空機事故 (4月)
4. 政治改革関連法成立 (1月)
5. 大江健三郎氏にノーベル文学賞 (10月)
6. 円、初の2けた (11月)
7. 新進党結成 (12月)
8. 消費税5%へ (11月)

国際

1. 北朝鮮の金日成主席死去 (7月)
2. ルワンダ内戦ぼっ発 (9月)
3. EU、北欧、中欧へ拡大 (11月)
4. 中東和平で3人にノーベル平和賞 (12月)
5. 南ア選挙でマンデラ大統領を選出 (5月)
6. 核疑惑解消で米朝合意 (10月)
7. ポスニアでNATO空爆 (2月)
8. 95年にWTO設立合意 (9月)
9. バルト海でフェリー沈没900人犠牲に (9月)